

---

# 俺の名前は正義

結城 折花

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

俺の名前は正義

### 【Nコード】

N3490Z

### 【作者名】

結城 折花

### 【あらすじ】

努力をできるということは才能なんだよな。もちろん、その努力を継続させることも立派な才能だよ。

そんな俺も幼い頃からの親父の教えを守ってきて努力を怠たっていない。

成績優秀、スポーツ万能、おまけに性格もいい……そういう自分を努力で保ってきた。

学生時代、何事も常にトップで過ごしてきた。そんな俺も高校を卒業して……

## 俺は完璧だった

俺も今年で十九歳になった。

二十歳手前という若さ、高校を卒業してからも自分の未来に大きな希望を抱いて日々を生活している。

そんな俺が、幼い頃から親父に言われ続けてきたこと。

「男たるもの、英雄ヒーローのような存在であれ。弱い人に手を差し延べ、誰もから尊敬されるような完璧な人間を目指せ」

いつもそう言ってきた親父の名前は英雄ひであ。

この教えでそんな名前だと、まるで俺に親父の様になれと言われているようで今になると少し可笑しくて笑える。

しかし幼い頃の俺は親父のこの教えを真剣に受け止め、常に完璧な男になれるように努力をしてきた。

誰よりも賢く、誰よりも足が早く、誰よりも他人を気遣える優しさを持つことを今まで心がけてきた。

小・中・高校ともに成績は常に学年トップ。スポーツの面でも部活を掛け持ちして、そのどれもで結果を残してきている。

もちろん、俺の才能を妬む奴もいたが、そういう人にも嫌われないうように細心の注意をはらってきた。

自らの才能を鼻にかけるようなことはせず、困っている人がいたら助けたり相談にのったり。

どんなにクラスで影の薄い奴だろうと誕生日までしっかり覚えて毎年プレゼントを送り、バレンタインで沢山貰うチョコには贈り主の好きな物にお礼の手紙を添えて全員にお返しをした。

もちろん、完璧でいる努力は学校内に限ったことではない。

街でおばあさんが歩道橋を渡る際に辛そうにしていたらおぶつてあげ、ご近所の奥さんの飼っている犬が迷子になったら、一緒に捜したりなど……。――

とにかく、そうやって俺は親父の教えのと通りの完璧な男を体言してきた。

さて、自分語りはこんなところでもいいか。

今日も多忙な一日が始まるから気合いを入れなければ。

俺は慣れた動きでパソコンの電源をつける、暗い部屋が薄くぼんやりとした明かりで照らされた。

「……………」

俺は、真剣に画面を見据えている。

しばらく待つと、『ダウンロード完了』の文字が画面に現れた。

「きたか……！」

今日も俺のハードな一日が始まる！

「魔法少女きゅあきゅあめりーー 貴方の心に私のきゅあきゅあハートをお届けするよー」

俺が我が家の平和を護る、警備員としてのハードな一日が！

あ、はい。俺は今、自宅警備隊やっています。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3490z/>

---

俺の名前は正義

2011年12月11日22時55分発行